

何を使う

機器 スマートフォン、タブレット、パソコン

ソフトウェア (アプリ)

Classi



それをどう使う (それで何が出来る)

- チェーンステッチの作業を教員が撮影し、を配信することで、事前に作業方法を生徒が予習することができる。
- 授業中に生徒が動画を流し作業することで、生徒の理解度を確認することができる。



ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 家庭総合「被服実習」

【 Before 】

- 教員が説明しながら手本を見せ、生徒がチェーンステッチを行う。

【 After 】 **メリット**

- 説明時間を短縮し、作業時間を確保することで技術の定着を図ることができる。
- チェーンステッチができるようになった生徒が他の生徒にアドバイスをしたり、協力しながら作業を進めることができる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習場面	一斉	個別	協働			
	○	○	△	全体に提示する場合は スクリーンに映す					○	○	○
	提示なら1台、個別なら生徒数分										
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続	○	1人1台端末		△			
活用が想定される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		家庭科				
		○	○		活用が想定される場面		実習				